

♪3障がいカラオケのど自慢大会参加♪

就労支援員：根間亮次

去った2月21日(土)に宮古地区3障がいカラオケのど自慢大会が宮古島市上野改善センターにて行われました。みやこ福祉会からは、カラオケクラブ10名が日頃のクラブ活動での練習の成果を発揮すべく大会に参加しました。個人の部では池城正光さんが出場し、SMA Pの歌を熱唱し、女性メンバーがバックダンサーの踊りで盛り上げてくれました。団体の部では「輪になって踊ろう」をみんなで元気いっぱい歌いあげ「よかったで賞」を頂きました。

又、野菜ランドみやこの安田光成さんが個人の部で見事グランプリに輝きました。みやこ福祉会メンバーさんのダンスのおかげもあったかも・・・。

大会終了後はみんなでゲットした賞品(食事券)で Joyful で美味しいデザート頂き、喜びを分かち合い楽しい1日を過ごす事ができました。開催して下さいました関係者の皆さんに感謝申し上げます。



カラオケクラブみんなで参加



バックダンスで華を添える。



各賞を頂き大満足です

AWWA(米国婦人福祉協会)の皆さん“ようこそ”

職業指導員：小祿和則

2月16日(月)みやこ福祉会にAWWA(米国婦人福祉協会)の方々総勢17名がみやこ学園に訪れ利用者及び職員で交流会を行いました。毎年お迎えしている事もあり、利用者も楽しみにしており、アメリカのお姉さん達が何時来るのかと数週間も前から待ちわびていました。短い時間の中で「きらきら星」が英語及び日本語バージョンで披露され、私たちも「妖怪ウォッチ」を全員で踊り楽しみました。言葉の壁はお互い笑顔で通じあい越えられたかと思えます。来年もお待ち申し上げます。“GOOD BY SEE YOU AGAIN”



「きらきら星」を披露して頂きました。あれ！直樹さん

“ようこそ”

来年もまたきてね～。



学園だより

メールアドレス

miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp

平成27年

第162号

3月発行

みやこ学園

社会福祉法人 みやこ福祉会

全体レクリエーションの楽しみ

生活支援員：勝連美香



宮古島と伊良部島を結ぶ「伊良部大橋」

去った2月18日(水)みやこ福祉会利用者及び職員が参加し、全体レクリエーションを行いました。全体レクリエーションを通し、利用者間の親睦を深めることを目的に今回は、夢の伊良部大橋が開通したこともあり、みんなで橋をわたり伊良部島を一周するドライブ、きれいな海を眺めながら遊歩道でのウォーキングを楽しみました。天気にも恵まれ白鳥公園を散歩しながら「海がきれいだね」と笑顔で話されたり、長い坂道を歩いて「つかれたー」と言いながら一生懸命歩く姿などが見られました。午後は伊良部中央公民館にて昼食をすませ、私たちの為に来て頂いたマジシャンの菅原英基さんによるマジックショータイムを堪能しました。テレビで見るとようなトランプが出てきたり、バラの花が急に出て来てみんなをびっくりさせたりそして、みんなが1番楽しんだのは一人ひとりに小道具が配られ、実際にマジックを教えてもらったことでした。菅原英基さんを紹介して下さいました八木 晃様及び関係者の皆さん、遠い宮古島まで足を運んで下さってありがとうございました。とても楽しかったです。



バスで伊良部大橋を渡り



きれいな海を見ながら遊歩道散歩



マジックショーを楽しみました。

3月の行事予定

みやこ学園「園芸班」花のじゅうたん

1	日	
2	月	飯山劇団公演
3	火	
4	水	職務会議
5	木	
6	金	休園(旧十六日)
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	工賃支給日
11	水	職務会議
12	木	
13	金	
14	土	宮古地区知的障がい者スポーツ大会
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	職務会議
19	木	トマト栽培施設落成式
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	施設内健康診断・職務会議
26	木	
27	金	施設内研修
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	



友利彰男さん

友利彰男さん(34歳)

彰男さんお誕生日おめでとうございます。出向班では培養土作りや公園での集草作業に汗を流して頑張っています。この頃は体重増加が少し気になりますが、体に気をつけてこれからも頑張っていこう！

職業指導員：小祿和則



奥原淳子さん

奥原淳子さん(59歳)

淳子さんお誕生日おめでとうございます。生活介護で日中はパン、野菜配達にとパワフルに作業を行ってくれています。これからも仕事や余暇活動、色々な事を楽しんでいきましょうね。

生活支援員：上里美恵子



下地徳子さん

下地徳子さん(53歳)

お誕生日おめでとうございます。いつも「今日もがんばろうね」と声かけてくれる優しい徳子さん。鉢並べやI B施肥の作業も一生懸命頑張ってくれています。これからも笑顔の素敵な徳子さんでいて下さい。

生活支援員：勝連美香



砂川みゆきさん

砂川みゆきさん(26歳)

お誕生日おめでとうございます。毎日の園芸班での作業お疲れ様です。丁寧に作業を進めてくれるおかげで、とても助かっていますよ。今後も体調管理に気を配り、自分自身の目標を持ち、それに向かって取組める姿勢を作り出していけるとさらに成長していけると思いますよ。

”ファイト“

就業支援員：知念 聡



!!いよいよ市場へデビュー!!

みやこ福祉会「トマト」が完熟の時をむかえ市場にでます。美味しいトマトを是非ご賞味ください。!!



第10回『全国若者・ひきこもり協同実践交流会 in おきなわ』



就業・生活支援センターみやこ 所長：神里裕丈

2月21日～22日に沖縄で初めて行われた「全国若者・ひきこもり協同実践交流会」に参加しました。「テーマ別交流会」という分科会形式で全国の支援の実践を報告しながら参加者とのディスカッションでより深めていくという「みんなで学び合う」をコンセプトとした大会でした。この問題は全国的に深刻化してきている一方で各地域での取り組みも深まってきているお話が多く聞かれました。私は今回テーマ別交流会のコー

ディネーターの(2人いました)1人として参加いたしました。福岡(学校) 和歌山(地域支援センター) 横浜(就労移行)の各取り組みを聞くことができました。「本人主体で、根気強く、気楽に、焦らず見守りながら応援していく」ことが必要だと考えさせられました。

PNPP@沖縄 PNPPで仲間を作ろう！に参加

就業・生活支援センターみやこ 生活支援員：国吉安乃

去った2月3日(火) 那覇市で開催されたPNPP@沖縄 PNPPで仲間を作ろう！に参加させていただきました。

P(ピア) N(ネットワーク) P(プロモーション) P(プロジェクト)の略でPNPPと呼んでいるそうです。当事者を(ピア)といい、就労移行业務所や、地域活動センターで、ピアスタッフとして働いている方の活動内容や、ピアスタッフとして働く側の楽しさや、ピアとしての悩み等聞く事ができました。そして、「元気+サークルズ」の疑似体験も行いました。

この疑似体験とは、「言いつばなし、聞きつばなし」と言って、いくつかのルールに従い、当事者同士でテーマを決め、話をするという事でした。

私がいたグループでは、病名や症状、その対処法等を一人、一人話されていました。皆さん当事者とは思えないほど落ち着きがあり、自分をきちんと表現できる方が多く驚きました。「元気+サークルズ」に参加し、各自のアイデアを出し合い決定する事で、自分で決める、自分で責任を持つという気持ちになり、自分に自信がついたり、行動力が出てくるのではないかと感じました。

宮古でもこのような会があれば、当事者同士で共感、刺激、励まし合う事もでき、支援者ももっと当事者の気持ちに寄り添う事ができるのではないかと思います。

とてもいい体験ができて良かったと思いました。ありがとうございました。

職員紹介

☆根間亮次さん☆



こんにちは!
出向班で、みんなと一緒にプランター管理や花壇整備を頑張っています。平成26年4月に入社し、もうすぐ1年になります。作業支援員を通して、班のメンバーの能力を伸ばしていくことが私の目標です。作業をしている間、時に厳しく、時には楽しく、メリハリをつけるよう心掛けています。みやこ福祉会での日々を楽しみながら、私自身一緒に成長していければと思いますので、皆さんのアドバイスを宜しくお願い致します。

